

令和7年度第1回 高松市男女共同参画推進懇談会 議題についての質問・意見及び回答

議題(3)「第5次たかまつ男女共同参画プラン」の令和6年度における進捗状況について

質問・意見（資料3-1）	回答
1 男女共同参画に関する広報・啓発活動の推進	
広報高松（令和7年6月号）での男女共同参画週間の扱いは、お知らせ欄でのパネル展の案内のみでした。広く市民に啓発できるまたとない機会として、広報高松で「具体的な男女共同参画についての啓発記事」を掲載頂きたいです。男女共同参画は人権問題とともに、解決のためにはその政策課題の実施が重要と考えています。来年度こそお知らせではなく、啓発記事の掲載を希望します。	毎年、特集ページへの掲載は、当課以外からも多くの依頼がありますため、広報紙作成の担当部署の方で調整しており、毎年特集を掲載することは難しいのが現状です。 お知らせ欄では、事業の実施の掲載を毎年継続できておりますが、その他ページについても、積極的に広報紙への掲載依頼をするとともに、HPやSNSなど他の広報媒体を有効に活用していきたいと考えています。
2 メディアにおける男女共同参画の視点に立った表現の促進	
メディアリテラシーの講座：研修等の実施は難しい事があるかもしれません。事業実績にありますが、その内容が目に留まりませんでした。メディアリテラシーに関する講座・研修について、令和6年度に実施された具体的内容等をお教えてください。	メディア・リテラシーをテーマにした講座・研修を実施することではなく、各種講座等において、男女共同参画の視点で正しい情報を探し、読み解くことを学び、男女共同参画への気づきや理解を深める内容となるよう各種講座、セミナーの実施に努めております。